

日本人の



京都、こころここに

れもの

vol.32

お先にどうぞ

染色家(人間国宝)

森口 邦彦さん



もりくち・くにひこ 1941年京都市生まれ。京都市美術大(現・京都市芸大)やパリ国立高等装飾美術学校で学んだあと、父の人間国宝・森口華弘氏のもとで友禪修業。芸術性の高い作風で、88年フランス芸術文化勲章シュバリ工章、2001年紫綬褒章。

今こそ、友禪の世界も「伝統工芸」と呼ばれます。しかし、百年前に果たして「伝統工芸」という分野があったのでしょうか。

友禪に限らないのですが、今、伝統工芸と呼ばれる各分野の人々は、何を守り、何を伝えてきたのか。



守り伝えたのは 技術よりも ものの考え方

おそらく、それは、長い年月をかけて作り上げてきた、技術そのものよりも、哲学や思想、もの考え方ではないでしょうか。技(技術)は、各時代に、より

よいものを生かし改良を重ねていくものです。友禪に即して言えば、過去の先達から求めながら、ついに果たせなかった、新しい何かを生み出す。それが大事であり、決して、古い形の何かを残すことが役割ではないと思います。昨春、東日本大震災

がありました。た.ち.よ.う.と. フランスの映像作家が正月から自宅に滞在.中.で、カメラを回していた.こ.ろ.で.した。原発事故発生からすぐ、大使館か

ら。婦国命令で、慌ただしく引き揚げました。僕はと言えば、十数日、呆然としていました。「こんなときに、美しい着物作りに専念しているだけでいいの？」

もう一つ、放射性物質の「半減期」は、人の一生とは比較にならない長さだそう。日本の立て直しに、何が求められるのか、考えを巡らすうちにハッとしました。先祖さまが伝えたかったことは、近代化が進み、便利な生活が広がる.中.で、人々が切り落とし、忘れ去ったかに見える、心くばりや生活・行動様式ではないか、と。例えば、「お先にどうぞ」ということを、多くの人がお忘れになっていないだろうか。他人を利する思想、利他主義と言いつつ、他人を利する.つ.い.最近、拝見したように思います。

僕は一昨年(2010年)に大病を患い、昨年は大震災。人生の締めくくりを意識しています。今、日本は夕日が沈むように、暗闇に向かっていっているように見える.か.も.し.れ.な.い.し.か.し、日はまた昇ります。

「文化で世界の役に立ちたい」と、あの敗戦の廃虚から立ち上がったことを忘れてはいけません。長生きした父も友禪作家でしたが、僕も微力ながら、一代では築き上げられないものにチャレンジしたいと思っています。

暗闇に
向かってはいるが
日はまた昇る



友禪をはじめ、100年前に「伝統工芸」と呼ばれる分野は存在していたのだろうか。多くの先達が伝えたかったこと、それは…

何をなすべきか、具体的な方法として、習字の復活を思い描いています。小学校の授業に、習字をせよ、取り入れてほしいのです。週に一回、墨をすり、筆を使い、古紙を使って練習し、半紙に清書する。手本に忠実ではなく、気持ちを表す場として…。最後には、すずり箱などを

戦後、日本人は物の豊かさと引き換えに大切なものを忘れてきたのではないだろうか。日本人が忘れつつある価値観が今も生き続ける千年の都・京都から温故知新の知恵を発信する。(毎週日曜日に掲載します)

「日本人の忘れもの」は、京都新聞ホームページ <http://kyoto-np.jp/kp/kyo-nd/info/nwc/>で読むことができます。

聖バレンタインデー
お菓子メーカーの販売戦略がどうかは別にして、セントバレンタインデーは今や、日本の年中行事に定着しています。

リレーメッセージ
京都に生まれ、京の四季を感じ、家の年中行事を愛しみなから暮らしてきた。お正月、節分、雛祭り、お盆、お火焚きなど、大人になつてからは準備もそれなりにたいへんだが、毎年当たり前な事である。

リレーメッセージ
京都に生まれ、京の四季を感じ、家の年中行事を愛しみなから暮らしてきた。お正月、節分、雛祭り、お盆、お火焚きなど、大人になつてからは準備もそれなりにたいへんだが、毎年当たり前な事である。

便利な生活が広がる中で 切り落とした心くばりが大切

この複合機、使う人を選びます。

ICカードを用いた使用権限の設定で、
情報を守る複合機「ApeosPort」。

ユーザーIDやパスワード入力などの面倒なキー操作を省きながら、個人や部門ごとに使用できる機器や機能を細やかに特定・制限できます。Active Directory*に登録されたユーザー情報を有効利用できるほか、サーバーに保留した出力データをどのApeosPortからでも認証後に出力する活用も可能に。放置プリントの抑止や履歴の追跡など、ユーザーに負担をかけることなく情報漏えいを防ぐ、出力環境の構築を支援します。

ApeosPort



ApeosPort-IV C 5575